

「イソベっちの、前へ前へポップー！」

2011年10月02日(日曜)

ゲスト:佐伯保信さん(大起水産株式会社 代表取締役)

第 23 回の「のびのびさん」は、大起水産株式会社、代表取締役の、佐伯保信さんです。

Q. どういった事業をされている会社ですか？

昭和 50 年創業の魚屋です。今は飲食業も一緒にやっています。東日本大震災があった時には、いち早く被災者の就職支援を行いました。同じ水産で苦労した人間は相手の気持が良く分かるので、出来ることはしたいという気持ちからさせてもらいました。

Q. 毎月イベントを行われているそうですね？

京阪電車の天満橋駅近く、大川のほとりに「はちけんや」という川の駅があるんですが、そこで第 1 日曜日にイベントをしています。主体はマグロの解体です。その場でにぎり寿司にしますので鮮度が良く臭みもなく、非常に美味しいです。

Q. 八軒家浜では、今月、大商などが「水都大阪フェス 2011」というイベントも開催されているようですが、もともとは何があったんですか？

昔、天満橋には青物市があったと聞いています。大阪は世界に誇る新鮮な食材の宝庫です。しかし、いつも食べ慣れているので、案外大切さが分からなくなっています。もう一度大阪の食の素晴らしさを知ってほしいという思いから、「はちけんや」でイベントをするようになりました。

Q. 今年、大相撲の春場所が中止になった時にも、府立体育会館でもマグロの解体ショーをされたそうですね

マグロの解体は、食べ物の美味しさや魚の素晴らしさをお客さんに知ってもらうために始めました。いま外国の方がどんどん日本に観光に来られていますが、大阪には外国の方がまとまって食事をできる場所が少ない。みんなが楽しくワイワイと食事を楽しんでもらう場所が必要だと思っています。

Q. 大切にしている言葉「のびのびワード」を教えてください。

「食は世界を制する」です。

国境や言葉の弊害なく、食べ物の美味しさは世界に通じますので、日本で食を頑張っていきたいと思います。

ありがとうございました。